

TOWN TOPICS 12.2(木) 日本郵便株式会社と 包括連携協定を締結

須恵町と日本郵便株式会社は、相互に連携協力し、地域見守り活動、道路損傷の情報提供、不法投棄の情報提供などの取り組みを行うことで、地域課題の解決や町民サービスの向上を図ることを目的として包括連携協定を締結しました。



日本郵便株式会社 尾花 達也さん(左)と町長(右)

TOWN TOPICS 12.2(木) 川上産業株式会社と災害時における 物資供給に関する協定を締結

須恵町と川上産業株式会社は、災害時の町民の生活を確保する目的で「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。これは災害時に、川上産業株式会社の商標登録品である「プチプチ」などを利用した物資を提供していただくものです。「プチプチ」には緩衝材としてのクッション効果に加え、空気の層があるため保温効果があり、避難所で床に敷いたり、くるまったり、窓に貼ることにより防寒対策として利用することができます。



川上産業株式会社 鈴木 健夫さん(左)と町長(右)

TOWN TOPICS 12.2(木) 小学生男子バレーボールチーム 表敬訪問

須恵町小学生男子バレーボールチームが、11月に行われた第33回福岡県選抜小学生バレーボール大会福岡県大会で見事優勝し、12月に沖縄で開催される九州大会の出場にあたり、町長を訪問しました。平松町長は、「指導者や保護者、サポートしてくれるメンバーに感謝を忘れず、須恵町の代表として誇りを持ってがんばってきてほしい」と激励しました。

総監督の古賀純一さんは「選手たちは大きく成長した。選手は挨拶・礼儀・感謝の気持ちを大切に、楽しんでほしい」と語り、キャプテンの岩隈 安璃さんは「チーム全員で、全力でがんばるので応援よろしくお願いします！」と力強く抱負を語りました。



選手の皆さんと総監督と町長

TOWN TOPICS 12.3(金) 布絵本を贈呈して いただきました

ボランティア団体「布絵本 杉の子」さんから布絵本「須恵焼ものがたり」を贈呈していただきました。

布絵本を通して布の手触りの温かみや須恵町の歴史にふれて「ふるさと須恵町」をもっと知って好きになってもらいたいとの思いで、布絵本の作成に日々尽力されています。

安河内教育長は、「この布絵本から須恵町の歴史にふれ、ふるさと須恵町で生きてきた先人たちのことを思い、将来は、『ふるさと須恵町』を誇りに思い、地域発展につながるような仕事をしていく子どもたちが一人でも多く育っていくことを期待します。」と述べられました。



ボランティア団体「布絵本 杉の子」の皆さんと教育長
寄贈された布絵本は、町立図書館でご覧いただけます。詳細は24ページをご覧ください。

TOWN TOPICS 10.26(火) 社会福祉功労者 県知事感謝状表彰受賞

長年にわたり須恵町民生委員・児童委員として福祉の増進に努められ、その功績が顕著であるとして、今泉 靖親さん(甲植木区)と竹田 加代子さん(旭ヶ丘区)に社会福祉功労者県知事感謝状表彰が贈られました。2人とも平成19年12月から民生委員・児童委員を務め、今年で15年目を迎えられました。地域の民生委員・児童委員として支えあう住みよい地域社会づくりに貢献されています。今後も地域の皆さんが、安心して生活できるよう、地域のつなぎ役として活動されます。



今泉さん(左)と竹田さん(右)

TOWN TOPICS 11.24(水) 金メダリストが須恵町へ

東京2020パラリンピック自転車競技で金メダル2冠を獲得した、杉浦佳子選手(VC福岡所属)が、糟屋地区社会教育振興会を代表して須恵町長を訪問しました。

8月に行われた東京2020パラリンピック聖火フェスティバル糟屋郡合同採火式では杉浦選手にビデオメッセージを寄せていただきました。

平松町長は、「コロナ禍の厳しい環境において素晴らしい成績を残されたことを糟屋郡民はとても喜んでいた。」と伝え、「これからも自転車を通じて、活力や勇気を与えて欲しい。」と今後の活躍を期待していました。

杉浦選手は、大会を振り返り、「糟屋郡の皆さんに応援をしていただき、とても力になった。」と感謝し、「次の大会に向けてがんばっていきたい。」と今後の抱負も力強く語っていました。杉浦選手の今後のさらなる活躍を期待しています。



杉浦 佳子選手(左)と町長(右)

選手情報		45歳の時に自転車の大会で転倒し記憶力などが低下する高次脳機能障害と右半身のまひが残る。懸命のリハビリで翌2017年からパラ自転車競技を始め、その年の
氏名	杉浦 佳子	世界選手権タイムトライアルで優勝。東京2020/パラリンピックでは自転車競技で
競技種目	自転車	生年月日 1970年12月26日 最年長記録となる金メダル2冠の偉業を達成した。
生年月日	1970年12月26日	

TOWN TOPICS 11.26(金) ふれあい通りを 自分たちの手で美しく

須恵第三小学校では、1年生から6年生までのボランティア児童が落ち葉掃除を行いました。6年生の仲 幸汰さんの呼びかけにより、11月、12月は、毎朝、たくさんの児童がふれあい通りの落ち葉を掃除しました。学校のため、地域のために進んで働く子どもたちの姿は、地域の皆さんからも称賛されました。



ふれあい通りの落ち葉を掃除する児童

TOWN TOPICS 11.30(火)・12.1(水) 玉ノ井部屋と荒汐部屋の親方が 町長を表敬訪問

11月に行われた九州場所を終えた、玉ノ井部屋と荒汐部屋がそれぞれ町長を表敬訪問しました。それぞれの相撲部屋は、九州場所のこの時期に町内に宿舍を構え、稽古をされています。例年、玉ノ井部屋は植木の道林寺で、荒汐部屋は、乙植木地区コミュニティーセンター内で、それぞれ活動されています。



町長(左)と荒汐部屋親方(右)



町長(左)と玉ノ井親方(右)